



第三章 EIFS-J 品質・施工管理システム

1. 品質・施工管理システムが必要な理由

EIFS-J システムには下記の表のように 12 種類の一般性能と 6 種類の特別性能があります。これらの性能を十分に発揮させるためには、全ての製品内容および施工手順・施工方法を覚え、その後積算・施工人の人数・工期・現場での問題点・事故などに対応できる知識と判断力を備え施工不良をなくすことが必要です。

EIFS		EIFS-J
一般性能		特別性能
防耐火性	耐塩害性	耐劣化性
耐久性	耐凍害性	防水性
耐候性	耐摩耗性	防音性
耐風荷重性	耐水性	防振性
耐衝撃性	透湿性	断熱向上性
耐カビ性	断熱性	気密向上性

2. 施工指導・施工管理プログラム

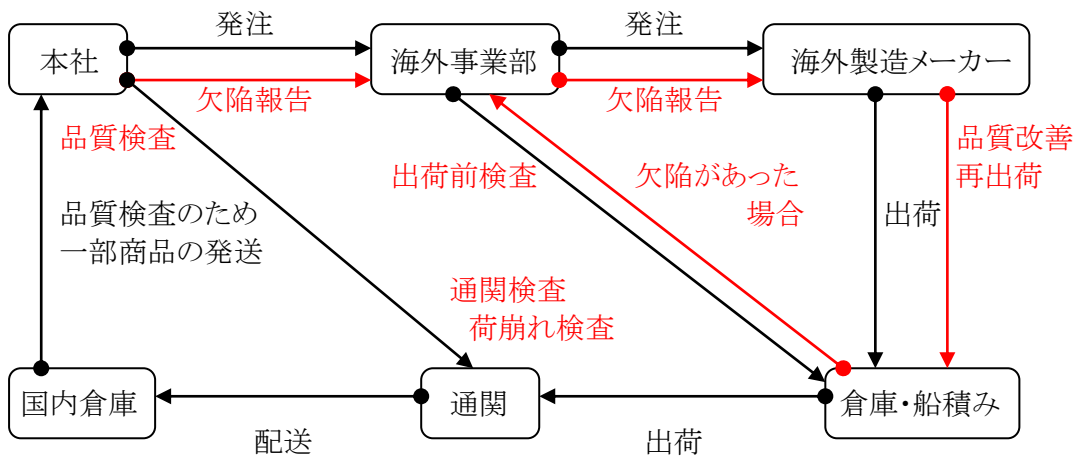
施工・品質管理システムを確実に実施するために以下の専用プログラムを全ての販売施工会社へ実施します。

課程	施工指導・施工管理プログラムと教科内容
1	EIFS-J システム: 基本セミナーと施工指導
	Lesson 1 : EIFS-J システムのセミナーと施工見学、口答試験
	Lesson 2 : 基本施工実習と施工手順セミナー、筆記試験 Lesson 3 : 施工管理者による施工実習と施工試験
2	EIFS ガーディアンシステム・基本セミナーと施工指導
	Lesson 1 : EIFS ガーディアンシステムによる通気工法と劣化防止セミナー
	Lesson 2 : EIFS ガーディアンシステムの仕様詳細説明及び施工実習 Lesson 3 : 筆記試験と施工試験及び質疑応答
3	施工指導管理
	Lesson 1 : 施工指導 Lesson 2 : 施工管理

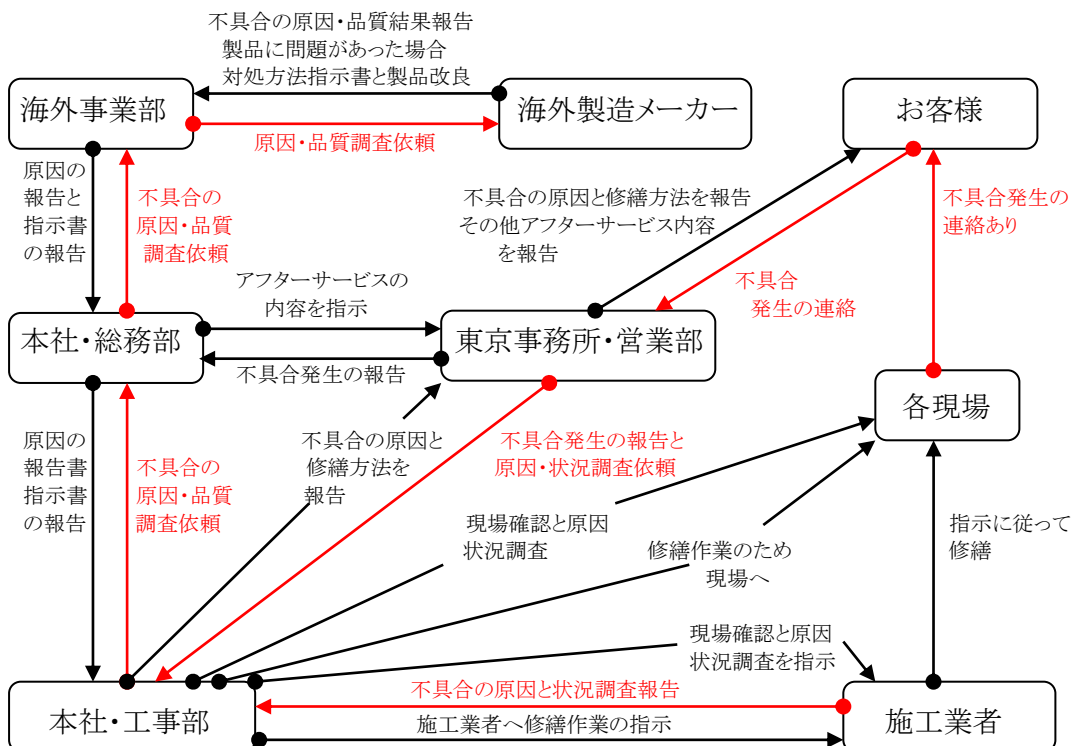
- ❖ EIFS-J システムの基本セミナーと施工指導内容は、米国の AWCI(全米壁天井産業協会)が行っている EIFS Doing It Right という EIFS 教育認定プログラムに基づいたものであり、また EIFS-J オリジナルの教育課程も含まれている世界共通の教育プログラムです。
- ❖ セミナー終了後は終了課程証明書を発行します。
- ❖ EIFS ガーディアンシステムの教科課程は、3-1 劣化対策等級 3 級に基づいて行われるもので EIFS JAPAN だけのものです。

3. 品質・施工管理方法

3-1. 品質管理 (海外製造メーカーから国内倉庫まで)



3-2. 品質・施工管理とアフターサービス (国内の現場において)



3-3. 品質・施工管理責任者

製品	項目	状況	管理責任	責任度
品質	配送	引渡前	EIFS JAPAN	全面
		受取後	施工業者	全面
	現場 保管	場所	施工業者	全面
		方法	施工業者	全面
	現場	開封・ 使用後	EIFS JAPAN 施工業者	保管方法を 検証後に判断

製品受取際の確認事項	
1	製品名・製品番号
2	数量・大きさ
3	商品の色
4	損傷

- ❖ 現場で配送会社から製品を受け取ったとき、上記の製品受取際の確認事項を確認して下さい。もし、缶や箱がへこんでいたり破れていた場合でも中身に問題が無ければ、そのまま受け取り保管し使用して下さい。中身に支障があるものや損傷のあるものは、その場で配送会社にクレームを伝え本社に連絡をして下さい。これらの手続きが無い場合は、無償での製品取替えはできません。
- ❖ 現場で製品を開封後、異臭・異色・混合ができないような場合は、絶対に使用せず直ちに本社へ連絡をして下さい。本社へ連絡がなかった場合、保管方法に問題が無かった場合でも全面的に施工業者の責任となり、無償での製品取替えはできません。

管理	現場管理者	管理責任	責任度
施工	EIFS JAPAN	EIFS JAPAN	全面
	施工業者	施工業者	全面

- ❖ 施工管理責任は、施工をしている業者が責任を負います。
- ❖ 施工業者から EIFS JAPAN に施工指導依頼があり、EIFS JAPAN が施工指導をしてもその現場の施工管理責任は施工業者が負います。
- ❖ 施工業者は項目 2 の施工指導・施工管理プログラムをしっかりと受けてください。

4. 製品の保管方法

製品	低温	高温	多湿	雨	日射	火気
EPS	○	○	X	X	X	X
メッシュ	○	○	○	○	X	X
バックーロード	○	○	X	X	X	X
ポルトランドセメント	X	○	X	X	X	○

- ❖ 上記の表における○は良いということで、少しでも影響が発生すると思われるものは X で不ということです。

- ❖ EPS は軽いため、ばらばらにならないようにしっかりと縛り、風で飛ばないように対処して保管して下さい。
- ❖ 屋内で保管出来ない場合は、湿気や雨で濡れないように地上から 10cm 以上浮くように台を作り、その上に製品を積み台全体にシートが覆い被さるようにして下さい。特にポルトランドセメントは雨に濡れないようにシートを 2 重にして覆って下さい。

製 品	低温	高温	多湿	雨	日射	火気
ベースコート	4℃	35℃	○	○	X	X
仕上げ材	4℃	35℃	○	○	X	X
ガーディアン	4℃	35℃	○	○	X	X
ガーディアン ジョイント・シーラント	4℃	35℃	○	○	X	X

- ❖ 上記のポリマー系製品は 4℃ 以下になると凍結し使用できなくなるので、4℃ 以下になりそうな場合は、屋内に保管し暖房を入れて温度が下がらないようにして下さい。
- ❖ 35℃ 以上になりそうな場合は日陰で風通しの良い場所に保管するか、屋内であれば冷房を入れて下さい。
- ❖ これらの製品はプラスチック容器に入っているもので、しっかりと蓋をしていけば屋外で雨に濡れても問題はありません。
- ❖ 現場外以外の倉庫で製品を積み重ねる場合、2ヶ月以内であれば3段まで積み重ねても良いですが、必ず安定するように積み上げバンドルをして荷崩れがしないようにして下さい。2ヶ月間以上保管する場合は2段にして下さい。
- ❖ 現場では荷崩れの危険があるので必ず2段までにして下さい。
- ❖ 積み重ねて保管する場合は、毎月1回以上缶に凹みや損傷がないか確認をし、へこみや損傷があった場合は、積み重ねをやめてください。

5. 製品の運送・配達方法

対 象 製 品	
ベースコート	仕上げ材
ガーディアン	ガーディアン・ジョイント・シーラント

- ❖ 最高気温が 4.4℃ 以下の場合、運送・配達はしないでください。
 - ❖ 夕方から朝方までの気温が 4.4℃ 以下の場合、運送・配達はしないでください。
 - ❖ 日中の気温が 4℃ 以上 8℃ 以下の場合は、朝方から夕方まで運送・配達はしても良いですが幌ウイングかバンボディーのトラックまたは商品をシートで覆ってください。
 - ❖ 積込・配達方法ですが、できれば平積みにして下さい。できない場合は、3段積みのパレットの上に2段積みのパレットを積んで下さい。但し、積荷を降ろして保管する場合は、平積みにしてください。
 - ❖ 積込・配達の際には、必ずバンドルがされているか、パレットが壊れていないかなど、安全面のチェックをしてください。
 - ❖ 配送先に到着した際、商品が傾いていたり、崩れていた場合は、危険ですので無理にパレットごと降ろさず、積荷を崩して1缶ずつ降ろしてください。
- ✓ 上記の対象製品以外の製品である EPS、メッシュ、バッカーロード、ポルトランドセメントは、保管方法と同様の方法で荷造りをして運送・配達して下さい。